

2024年度

事業報告書

自 2025 年 4月 1日

至 2026 年 3月 31日

2024 年度 団体概要

1. 目 的

ワールドゲームズの理念に則り、多種多様なスポーツを国民に普及し、スポーツ愛好者の増大を図り、選手の育成とレベル技術向上を図るとともに、スポーツを通じて国民をはじめ、世界の人々の健康増進と世界平和に寄与することを目的に以下の事業を実施する。（定款第3条に準拠）

2. 事 業

- (1) ワールドゲームズに関する普及・啓発
- (2) 国際ワールドゲームズ協会（IWGA）及び関連国際組織との連携
- (3) スポーツの国際交流の推進

3. 会 員

（正会員）32 団体 （準会員）15 団体 （支援会員）4 団体 計 51 団体（詳細 P.4 参照）

4. 役 員

理事 15 名/監事 2 名（任期 2 年：2024 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）

会 長	赤 木 恭 平	（公財）日本オリンピック委員会 名誉委員
副 会 長	渡 邊 一 利	（公財）笹川スポーツ財団 理事長
執行理事	大 塚 眞 一 郎	（公社）日本トライアスロン連合 専務理事、ワールドトライアスロン連合 副会長、 （公財）日本オリンピック委員会 国際委員会 委員
	師 岡 文 男	（一社）日本フライングディスク協会 名誉会長、世界フライングディスク連盟 元理事、 国際ワールドゲームズ協会 名誉委員
	吉 澤 俊 治	（一社）日本水中スポーツ連盟 副会長、世界水中スポーツ連盟 理事
	吉 田 進	（特非）日本パラ・パワーリフティング連盟 選手強化委員長兼事業委員長、 国際パワーリフティング連盟 元副会長
理 事	工 藤 保 子	大東文化大学 スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科 准教授
	栗 原 茂 夫	（公財）全日本空手道連盟 副会長
	小 林 伸 輔	（一社）共同通信社 社長室長
	齋 藤 良 太 郎	（公財）JAPAN BOWLING 専務理事
	滝 川 哲 也	（株）時事総合研究所 客員研究員
	田 口 亜 希	（一社）日本パラリンピアンズ協会 理事、（公財）日本オリンピック委員会 理事
	水 嶋 章 陽	（公財）日本健康スポーツ連盟 理事長、（公社）日本スカッシュ協会 理事
	南 和 文	（公財）日本相撲連盟 会長、国際相撲連盟 会長、 （公財）日本オリンピック委員会 名誉委員
	森 岡 裕 策	（公財）日本スポーツ協会 専務理事
監 事	上鶴ボーマン麻夕子	（特非）日本水上スキー・ウエイクボード連盟 理事
	川 地 政 夫	（公財）日本ライフセービング協会 事務局長

2024 年度 事業報告

1. 事業の成果

オリンピックに採用されていないスポーツの国際総合競技大会である「ワールドゲームズ」は、国際ワールドゲームズ協会（IWGA）が主催し、国際オリンピック委員会（IOC）の後援を受け、4年に一度、夏季オリンピック・パラリンピック競技大会の翌年に開催されている。

1981年にアメリカ合衆国・サンタクララで初開催し44年が経過した2025年、8月7日から17日まで中華人民共和国・成都（四川省の省都：Chengdu）で12回目の開催を迎える「ワールドゲームズ・成都大会（以下、TWG2025）」は、開催地の大会組織委員会（LOC）を中心に、各国のオリンピック委員会（NOC）及びスポーツ振興組織（NSO）、国際スポーツ連盟（IF）等の連携のもと、開幕に向けて順調に準備が進められている。

このような中、日本ワールドゲームズ協会（JWGA）では2024年度、TWG2025に向けた諸準備に努めた。主な内容としては、日本選手団の大会参加に伴う財源（外部資金）の確保を目的とした助成金の獲得に努める一方、2022年に連携協定（MOU）を締結したIWGAと緊密に連携し、TWG2025並びにワールドゲームズ全般の情報収集と日本国内の競技団体（NF）への情報共有を図るとともに、ワールドゲームズ関連の国際会議（IWGA総会、TWG2025関係者会議）等を通じて各国に対し日本の動向を積極的に発信するなどJWGAのプレゼンスと信頼性の向上にも努めた。

結果、財源に関しては、独立行政法人日本スポーツ振興センターより前回大会（2022年）に続き、日本選手団の渡航にかかる支援（スポーツ団体選手強化活動助成）が決定され、支援いただける内容もより充実が図られた。また今回新たに公益財団法人ミズノスポーツ振興財団に助成金の申請を試みたところ、日本選手団の代表ウェアの製作及び壮行会の実施にかかる支援（国民スポーツ・生涯スポーツの普及振興に対する助成）が決定され、日本選手団に大きな後押しをいただいた。

これらの支援はTWG2025に参加するアスリートや競技団体など多くの関係者の大きな誇りや励みとなり、助成元の期待や助成の意図にしっかり応えるべく、ワールドゲームズの活動を通じたわが国のスポーツ振興に向け、有効に活用させていただくものとする。

総じて2024年度は、年度目標を上回る実り多き年度であったものと評価し、当協会を取り巻く多くの関係者に深謝申し上げたい。

2024年度を含むこれまでの活動実績を踏まえ、来る2025年度はTWG2025を契機にワールドゲームズ及び多くの関連競技を広く国民に周知するためのプロモーションにも注力し、ワールドゲームズを通じたわが国のスポーツ・ムーブメントの醸成に尽力するとともに、TWG2025に参加する多くの日本のアスリートが熱戦の舞台で最高のパフォーマンスを発揮いただけるよう、安全安心に大会に参加できるよう関係者と協力・連携を図り、側面的な支援に努めることとする。

当協会では、今後もワールドゲームズの活動を通じて、「競技の普及」「競技力の向上」「競技愛好者の増加」「競技団体の活性化」「競技団体間の連携」等を図り、以て、わが国のスポーツの裾野の拡大、国民の健康増進、世界平和に向け、JWGA会員団体等と協力・連携し、諸事業に取り組むこととする。



2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 人数	受益対象者 範囲人数	支出額
(1)ワールドゲームズに関する普及・啓発	<p>ワールドゲームズに関する情報の収集及び提供・発信を図り、JWGA 会員団体と連携し、日本国内でのワールドゲームズの普及・啓発を図る。</p> <p>1. ワールドゲームズに関する広報ツールの作成・活用</p> <p>2. ワールドゲームズに関する情報の収集・発信</p> <p>(1) 広報冊子の更新・配布</p> <p>(2) ウェブサイトによる情報発信</p>	<p>通年</p> <p>通年</p>			一般市民 競技団体 報道機関 他	<p>(千円)</p> <p>620</p>
<p>(2)国際ワールドゲームズ協会 (IWGA) 及び関連国際組織との連携</p> <p>(3)スポーツの国際交流の推進</p>	<p>国際ワールドゲームズ協会 (IWGA) との連携を密にし、ワールドゲームズに関する国際情報の収集とともに、各国の競技団体 (IF) 及び国際スポーツ振興機関 (NOC/NSO) 等との交流促進及び関係性の構築・強化を図る。</p> <p>1. IWGA、各国スポーツ団体、国際スポーツ振興機関等との交流・連携</p> <p>(1) IWGA (TWG2025 関連)</p> <p>2. 国際会議への出席</p> <p>(1) SportAccord</p> <p>(2) IWGA 年次総会 (オンライン)</p> <p>(3) TWG2025 NOCs-NSOs 準備会議 ・連携協定締結国 JWGA 含む 15 カ国 (2024 年 11 月)</p> <p>(4) TWG2025 Media 会議 (オンライン)</p> <p>3. 第 12 回大会に向けた準備</p> <p>(1) 参加にかかる財源確保 (助成金申請)</p> <p>(2) 実務担当者会議</p> <p>(3) 参加にかかる安全管理 (渡航関連)</p> <p>(4) 参加にかかる IWGA, LOC との連携</p> <p>(5) 壮行会・代表ウェア等、諸準備</p>	<p>通年</p> <p>4/5～13</p> <p>5/1</p> <p>10/24-27</p> <p>11/28</p> <p>11 月 1 月</p> <p>2 月</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p>	<p>英国/バーミンガム</p> <p>ドイツ/エスリンゲン</p> <p>中国/成都</p> <p>スイス/ローザンヌ</p> <p>ミズノスポーツ振興財団 日本スポーツ振興センター 関係競技団体 (NF)</p>		会員団体 競技愛好 者他	<p>(千円)</p> <p>400</p>

[参考] 特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会 会員一覧

【正会員】 32団体

- 1 公益財団法人合気会
- 2 公益社団法人全日本アーチェリー連盟
- 3 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
- 4 公益社団法人日本オリエンテーリング協会（＊）
- 5 公益社団法人日本カヌー連盟
- 6 公益財団法人全日本空手道連盟
- 7 日本キャスティング協会
- 8 一般財団法人日本航空協会
- 9 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
- 10 一般社団法人全日本柔術連盟
- 11 特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟
- 12 一般社団法人日本水中スポーツ連盟
- 13 公益社団法人日本スカッシュ協会
- 14 一般社団法人日本スポーツチア&ダンス連盟（＊）
- 15 公益財団法人日本相撲連盟
- 16 公益財団法人日本ソフトボール協会
- 17 公益財団法人日本体操協会
- 18 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
- 19 公益社団法人日本パワーリフティング協会
- 20 公益財団法人日本ハンドボール協会
- 21 公益社団法人日本ビリヤード協会
- 22 公益社団法人日本武術太極拳連盟
- 23 一般社団法人日本フライングディスク協会
- 24 一般社団法人日本フロアボール連盟
- 25 公益社団法人日本ベタンク・プール連盟
- 26 公益財団法人JAPAN BOWLING
- 27 公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟
- 28 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 29 公益社団法人日本ラクロス協会
- 30 一般社団法人日本ラケットボール連盟（＊）
- 31 一般社団法人ワールドスケートジャパン
- 32 公益財団法人笹川スポーツ財団

【準会員】 15団体

- 1 一般社団法人JAWA日本アームレスリング連盟
- 2 公益社団法人日本エアロビック連盟
- 3 一般社団法人全日本空道連盟
- 4 一般社団法人日本車いすラグビー連盟
- 5 公益財団法人日本ゲートボール連合
- 6 一般社団法人日本健康麻将協会
- 7 一般社団法人日本サーフィン連盟
- 8 国際スポーツチャンバラ協会
- 9 公益財団法人日本ソフトテニス連盟
- 10 公益社団法人日本ダーツ協会
- 11 公益社団法人日本トライアスロン連合
- 12 一般社団法人日本ドラゴンボート協会
- 13 日本パワーボート協会
- 14 日本マウンテンバイク協会
- 15 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

【支援会員】 4団体

- 1 東京スカイダイビングクラブ
- 2 一般社団法人日本スポーツカイロプラクティック連盟
- 3 公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
- 4 一般財団法人日本抜刀道連盟

2025 年 3 月 31 日現在 51 団体

（＊）2024 年度入会団体

【事務局】 公益財団法人笹川スポーツ財団

2024 年度事業報告書は、前記のとおり相違ありません。

2025 年 6 月 5 日

特定非営利活動法人
日本ワールドゲームズ協会
会 長 赤 木 恭 平

2024 年度事業報告書を監査した結果、適正かつ妥当であることを認めます。

2025 年 6 月 5 日

監 事 上鶴ボーマン麻夕子 ㊞

監 事 川 地 政 夫 ㊞

特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会

東京都港区赤坂一丁目２番２号 日本財団ビル３階 公益財団法人笹川スポーツ財団内

TEL : 03-6229-5300 FAX : 03-6229-5340 <https://www.jwga.jp> E-mail:info@jwga.jp